

阿智村事務事業評価シート

事務事業名	高齢者等交通サービス事業	担当者	民生課	福祉係
-------	--------------	-----	-----	-----

①事務事業の概要

総合計画での位置づけ	2. 誰もが健康で心安らぐ村／福祉・健康・医療の充実／高齢者福祉			
関連する主な計画等	阿智村障がい者計画・老人福祉計画			
根拠法	阿智村福祉タクシー利用料金助成事業実施要綱			
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施	<input checked="" type="checkbox"/> 業務委託	<input type="checkbox"/> 補助金交付	<input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他
事業の対象者	重度の身体・知的・精神障害者、寝たきりの高齢者、65歳以上独居又はのみの世帯で交通手段がない村民			
事業開始年	平成6年度	<input type="checkbox"/> 時期不明	事業の終期	<input checked="" type="checkbox"/> 終期末定

②事務事業の計画(PPLAN)、取組(DO)

実施目的	在宅の交通弱者の社会参加と経費負担の軽減を図る。					
具体的取組	1枚700円(基本料金)のタクシー利用券を、役場からの距離に応じた枚数を配布。タクシー利用時に券で支払い、タクシー会社へ料金を支払う。 申請・交付は民生委員を通じ行い、毎年更新する。					
実績・効果	交通手段の無い高齢者等にとって有効な事業となっている。必要としない人も申請をしており、例年、利用率は70%程度になっている。 配布枚数 4,983枚(3,456,600円) 利用枚数 3,369枚(2,358,300円) 利用率 67.6%					
歳出の内訳(千円)	項目	金額	項目	金額	項目	金額
	印刷代	114				
	扶助費	2,359				
事業コスト	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	実績額(千円)	2,402	2,599	2,473	2,661	2,650
	うち一般財源	2,415	2,402	2,473	2,661	2,650
	うち補助金					
	うち個人負担					
従事職員(人)	正規職員					
	臨時職員					

③評価(CHECK)

区分	個別判定	判定理由	総合判定
必要性	住民のニーズは高いか	a 高齢者の増加と共に新たな方が申請され、希望者は多い。	B
	手段、成果は妥当か	b 必要な方には効果的である。	
	対象者の設定は妥当か	b 交付には民生委員の意見も聞いて決定している。	
	村の関与は妥当か	a 該当者の審査は村がすべき	
有効性	期待された効果が得られたか	移動手段を持たない方には有効である。	C
効率性	コストの削減に努めたか	a 交付分の予算確保は必要	D
	効率性を高める工夫はされたか	d 利用率が低い理由について要調査	
公平性	受益者負担は適切か	従来の該当者の状態を確認し有効性と公平性を検討する余地がある。	C
総合評価	D		

④改善(ACTION)

事業の方向性	継続・維持
課題	交付に対して利用率が低い。利用されない方の状況を確認する必要がある。
今後の取り組み	高齢化の進行と共に交通手段の必要性が高まることが予想される。利用状況を確認し、使わない理由等を調査し他の方法も含めて検討する。